

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	株式会社花田工務店
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景</p> <p>2年ほど前から、育児休業を取得したいという声が男性社員から聞かれるようになりました。その後参加した豊橋市主催の産後パパ育休セミナーに参加した際、思っていたよりも多くの方が取得していることを知り、当社も今後積極的に取得できる体制を整えたいと思うようになりました。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組</p> <p>適時適切な対処ができるよう、社労士を交えて、育児・介護休業規定の運用フローを作成しました。また、配偶者の妊娠の情報を把握した段階から育児休業制度について説明し、可能な限り取得できるよう支援したいという会社の考えも伝えるようにしました。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点</p> <p>女性社員は希望する全員が100%取得できていたものの、男性社員は前例がなかったため、メンバーの理解や協力体制が整えられるかが課題でしたが、日頃の綿密なコミュニケーションが土台となり、チーム全体で業務にあたることができました。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと</p> <p>育児休業取得に伴い、一時的に業務の負担が他の従業員へ偏る可能性があることが課題でした。そのため、事前に業務内容を整理し、担当業務の共有や引継ぎを行うことで、部署全体で業務をフォローできる体制を整備しました。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください</p> <p>今回の取得で、男性育休に対する社内の理解は大きく進んだと感じます。今後は、管理職や属人化した業務を担う対象者の調整が課題です。</p>

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 28 日間
2 育児休業の取得について	
(1) 育児休業を取得したきっかけ	
<ul style="list-style-type: none">・娘の成長していく姿を少しでも見守りたかったので・自身の親としての成長期間	
(2) 育児休業を取得して良かったこと	
1日1日で成長していく娘の人生の時間に一緒にいられたこと。 微々たる力かと思いますが、出産を頑張ってくれた妻の力になればよかったです。	
(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点	
一番はコミュニケーションを密にとったことです。自業務の引継ぎ書類は一つのファイルにまとめ、誰が見てもわかる状態にしました。社内のみならず、社外の関係各所にも細かく事前に説明して、業務が滞ることのないよう心がけました。	
(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること	
女性の育児休業には理解やサポートも大きいですが、男性が育児休業を取りたくても取れなかったり、取得することへの後ろめたさを感じたり、社内にそういうことがない風潮へと変えていきたいと思っています。また、育児休業だけでなく休暇取得についても、今以上に理解も環境も整った状況にしていきたい。自分がそう変えていける人になりたいと強く思うようになりました。プライベートも充実した時間を過ごすことが、経営理念である「百花百色」につながると考えているからです。	
(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス	
男性が育休を取得することについて、周りの反応が気になってしまうかもしれませんが、ただ、子供の成長は冗談抜きであつという間です。大変なこともあります。周りの方が協力をしてくれるのであれば取得すべきだと思います。会社として、女性も男性も取りやすい環境になっていったらいいなと願っています。	